

赤字が事業者側で記入する部分です。

建築工事監理業務委託契約書

1	委託番号及び 委託件名	土管委第2号 土浦市〇〇施設建築工事監理委託	公告や指名通知を確認し正確に記入
2	委託場所	土浦市 大和町 地内	自は契約日の翌日、至は公告等を確認して記入してください。 日数は初日を算入します
3	委託期間	自 令和6年 11月 1日 至 令和7年 3月 20日 140日間	
4	業務委託料	金 3,300,000 円	
	うち取引に係る消費税及び地方消費税の額	300,000 円	税込みの額を記入し、内税を記入
5	前払金	なし	
6	部分払	1回	公告を確認し回数を記入。 ない場合は「なし」と記入
7	契約保証金	免除	
8	建築士法第22条の3の3に定める記載事項	別紙の通	

上記業務の委託について委託者と受託者とは、各々の対等な立場における合意に基づいて、次の条項によって公正な委託契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする

この契約締結の証として、紙による契約の場合は本書2通を作成し、当事者記名押印のうえ各自1通を保有する。

電子契約の場合は、本書を電磁的記録により作成し、当事者合意の上、電子署名を行い、それぞれ当該電磁的記録を保有する。

令和6年10月31日

契約日は開札日の翌日を1日目として5日目です。
5日目が土日祝日の場合は最も近い手前の平日です

所在 茨城県土浦市大和町9番1号
発注者 代表者名 土浦市 市長 安藤 真理子 印

所在 土浦市土浦1-1-1
受注者 商号 土浦〇〇建築設計事務所(株)
代表者名 代表取締役 土浦 次郎 印

別紙

電子契約の時はデータ上で入力してください

2ページ目まで記入してください

該当事項を記入してください

未満

300㎡以下の建築物の監理の場合は記入不要です。

建築士法第22条の3の3に定める記載事項

対象となる建築物の概要	〇〇〇仕様書の通り
業務の種類、内容及び方法	〇〇〇仕様書の通り

工事と設計図書との照合の方法及び工事管理の実施の状況に関する報告の方法	〇〇〇仕様書の通り
-------------------------------------	-----------

工事監理に従事することとなる建築士、建築設備士	
【氏名】：土浦 設計	
【資格】：(一級) 建築士	【登録番号】 〇〇〇〇
【氏名】：	
【資格】：() 建築士	【登録番号】
(建築設備の工事監理に関し意見を聴く者)	
【氏名】：土浦 設備	
【資格】：(建築) 設備士	【登録番号】 〇〇〇〇
() 建築士	

※従事することとなる建築士が構造設計及び設備設計一級建築士である場合はその旨記載する。

建築士事務所の名称	土浦〇〇建築設計事務所（株）
建築士事務所の所在地	土浦市土浦1-1-1
区分（一級、二級、木造）	(一級) 建築士事務所
開設者氏名	土浦〇〇建築設計事務所（株） 代表取締役 土浦 次郎 (法人の場合は開設者の名称及び代表者氏名)

3ページ目以降は約款となるため、記入する必要はありません

電子契約の場合はこの契約書データをワードのままで電子契約申出フォームで送信してください。